

# 東大阪新聞 創刊90周年 記念講演会

## 生と死を見つめて

### 平穏死からコロナまで

2500人以上看取り平穏死の尊さを訴え続ける長尾和宏医師は、コロナ禍のなか1200人以上のコロナ患者の診療に当たっている。町医者が最初の砦になり感染拡大を防ぐことが何より重要だと力説する長尾医師。東大阪新聞創刊90周年記念に「生と死を見つめて～平穏死からコロナまで」と題して講演いただきます。

講師 長尾クリニック院長・医学博士

令和4年(2022年)5月7日(土)

長尾和宏

14:00～16:00(開場13:30)

東大阪市文化創造館 大ホール

東大阪市御厨南2-3-4

TEL 06-4307-5772

入場無料  
申込不要



#### 【講師紹介】

長尾和宏(ながお・かずひろ)

1958年香川県生まれ。1984年東京医科大学卒業、大阪大学第二内科に入局。1995年兵庫県尼崎市で開業。複数医師による年中無休の外来診療と在宅医療に従事。医療法人社団裕和会理事長、長尾クリニック院長。医学博士、日本尊厳死協会副理事長、関西国際大学客員教授ほか役職多数。

著書は「痛くない死に方」「平穏死」10の条件」「歩き方で人生が変わる」「ひとりも、死なせへん」など多数。映画「痛くない死に方」の原作者、映画「けったいな町医者」の被写体として作品へ貢献したことが評価され、ロサンゼルス日本映画祭でBest Humanity Awardを受賞。



問い合わせ ☎ 072-926-5134

主催  株式会社東大阪新聞社

【本社】〒577-0802 東大阪市小阪本町1-1-7 エフエスビル 2F  
TEL 06-6720-4601 FAX 06-6720-4603  
【八尾柏原支社】〒581-0013 八尾市山本町南6-2-29  
TEL 072-926-5134 FAX 072-921-6893

関連講演会

大阪における新聞の歴史

主催 文化創造倶楽部

入場無料  
申込不要

講師紹介 福山琢磨



1934年鳥取県生まれ。1952年国際新聞社入社。1954年大阪府高校新聞協会印刷局を設立し、事務局長に。1956年に朝日賞第1回高校新聞コンテスト実施。同年大阪市立扇町第二商業高校卒。(株)新聞印刷を設立し、代表取締役。1984年記入式自分史ノート考案発売、全国を講演行脚し広める。1991年(株)新風書房を設立し、代表取締役に。NHKほか各カルチャーセンターで自分史講座の講師を務める。

著書や編集発行物として、1988年から庶民の戦争体験をまとめた「孫たちへの証言」1～33集、「大阪春秋」他多数。

戦後、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞等が大阪でどのようにして生き残り、読者を増やしてきたか。新聞・自分史研究家の福山琢磨氏に講演いただきます。

講師 株式会社新風書房 代表取締役 福山琢磨

令和4年(2022年)5月7日(土)

10:00～11:30(開場9:30)

東大阪市文化創造館 創造支援室 C1・C2